

第230回 物質循環談話会

2023年度 物質循環学コース 卒業研究最終発表



2024年2月14日（水）10：00～

ハイブリッド開催

会場参加：理学部1番教室，オンライン参加：Google Meet

発表10分 質疑応答3分

- | | |
|-------|--|
| 赤池俊一 | 山地源流域における放射性ラドンをトレーサーとした地下水と地表水の相互作用の解明 |
| 宇佐川輝 | 低周波装置を用いた藍藻 <i>Microcystis aeruginosa</i> の制御方法の開発 |
| 奥西亮介 | 諏訪湖沿岸帯と大気間の二酸化炭素交換における水生植物の役割 |
| 小野ひなた | セルリー (<i>Apium graveolens</i>) の藍藻に対する抑制効果と抑制物質の探索 |
| 川上泰芽 | 炭素・窒素源添加による土壌蓄積リンの可給化 |
| 興石庸行 | 諏訪湖の植物プランクトン増殖における栄養塩制限の解明 |
| 齋藤彩乃 | 陸生シアノバクテリア <i>Nostoc commune</i> の紫外線吸収物質の探索 |
| 志磨裕介 | Cu, Zn, Cd汚染土壌における早生ヤナギの根圏と非根圏での重金属形態と微生物特性の比較 |

【昼休憩】

- | | |
|-------|---|
| 諏訪竜之介 | 高山帯における木本根系の無機態および有機態窒素吸収の種特異性 |
| 田嶋樹 | 諏訪湖におけるササゴイ <i>Butorides striata</i> の基礎的な繁殖生態の解明 |
| 谷和音 | ^{222}Rn を含むマルチトレーサー法による高山帯の水貯留機能の解明 |
| 中井菜月 | あづみ野排水路を用いた線的な地下水人工涵養効果の検証 |
| 西一輝 | 散乱光がハイマツ生態系の二酸化炭素吸収に及ぼす影響 |
| 平松翼 | 森林からの ^{137}Cs 流出に関連する環境水中 K^+ と NH_4^+ 濃度の時空間変動 |
| 藤中暁 | 重金属汚染土壌中の微生物に対する生分解性キレート剤の濃度依存的影響 |
| 百瀬太貴 | 温度上昇がセルロース分解酵素に与える影響 |

☆本コース4年生および大学院生はセミナーの単位（必修）となります☆